

2026年1月18日実施

令和7年度（第74回）
情報処理検定試験
〈ビジネス情報〉
第1級 試験問題

注意事項

- 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
- 試験問題は11ページあります。
- 解答はすべて解答用紙に記入してください。
- 電卓などの計算用具は使用できません。
- 筆記用具などの物品の貸借はできません。
- 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
- 制限時間は60分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受験番号

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. RASISの示す評価指標の一つで、システムが安定して稼働し、故障が発生しにくいことを示す。平均故障間隔を指標として判断する。
2. ネットワークを介し、特定のコンピュータ間でファイルを転送するためのプロトコル。Webサーバへのファイルのアップロードやダウンロードなどに使われる。
3. データベースにおいてデータの整合性を保つために用いる排他制御の一つで、他のトランザクションではデータの参照が可能だが、更新や削除ができない。
4. TCP/IPを利用して音声通話をするための技術。音声をデジタルデータに変換、パケット化して送信し、受信時に再変換して音声通話を実現する。
5. システム開発の手法の一つで、全体をいくつかの工程に分割して上流の工程から順次開発を進め、それぞれの工程が完了後は、原則として前の工程に戻らない手法。

解答群

ア. 信頼性	イ. DMZ	ウ. VoIP
エ. ERP	オ. プロトタイピングモデル	カ. 保守性
キ. 専有ロック	ク. FTP	ケ. ウォータフォールモデル
コ. VPN	サ. MIME	シ. 共有ロック

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. 内部設計 2. ブラックボックステスト 3. チェックポイント
 4. 公開鍵暗号方式 5. レスポンスタイム

<B群>

ア. システムに処理要求をしてからすべての実行結果を受信するまでの時間のことで、処理の開始と終了が明確な場合に参考となる性能要件。

イ. システム開発において、クライアントやユーザの要望を受けて操作画面や帳票を設計した後に、入出力のためのデータの処理方法やプログラムで処理する内容を設計する工程。

ウ. プログラムの内部構造に着目し、使用する命令や処理の流れなどが設計どおりに動作しているかを確認するテスト。

エ. データベースにおいて、データの追加や変更をディスクに書き込む処理を行ったタイミングのことで、一定の間隔で設定される。

オ. 暗号化してデータを送受信する際、暗号化と復号にそれぞれ異なる鍵を使用する暗号方式で、この方式を用いてn人が相互に通信する場合、必要な鍵データの数の計算方法は $2n$ である。

カ. 入力データから出力された結果のみに着目し、仕様書どおりの出力結果が得られるかを確認するテスト。

キ. システム開発において、クライアントやユーザが必要としている事項をまとめた内容をもとに、操作画面や帳票など、目に触れる部分の仕様を設計する工程。

ク. データベースにおいて、データの更新や削除を行う際に、整合性を確保するため分けることができない処理を一つにまとめた処理単位。

ケ. 暗号化してデータを送受信する際、暗号化と復号に同一の鍵を使用する暗号方式で、この方式を用いてn人が相互に通信する場合、必要な鍵データの数の計算方法は、 $n(n-1)/2$ である。

コ. システムに処理要求を送信してから最初の応答が返ってくるまでの時間のことで、遅延、待ち時間など応答速度の参考となる性能要件。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア, イ, ウの中から選び, 記号で答えなさい。なお, 5. については数値を答えなさい。

1. 情報セキュリティにおいて, サーバの一時的な停止やソフトウェアの機能不全, 外部からの不正なアクセスなど, サービスの中止や運用を妨げる可能性がある事象やできごと。

ア. インシデント

イ. シンクライアント

ウ. スループット

2. 集団で意見を出し合い, アイディアを生み出すことを目的とした発想法。「批判禁止」, 「自由奔放」, 「質より量」, 「便乗歓迎」という四つのルールがある。

ア. SWOT分析

イ. KJ法

ウ. ブレーンストーミング

3. 機械やシステムは「故障する」という考え方のもと, 問題や事故が発生しても, 全体の機能を維持して稼働し続けるように制御する設計手法。

ア. フォールトトレラント

イ. フォールトアボイダンス

ウ. リスクマネジメント

4. 解像度 $3,000 \times 2,000$ ピクセル, 1ピクセルあたり32ビットの色情報を持つ画像を60%に圧縮し, DVD1枚に保存する場合, 画像は最大何枚保存できるか。なお, DVDの記憶容量は, 4.7GBとする。ただし, $1\text{GB} = 10^9\text{B}$ とする。

ア. 325

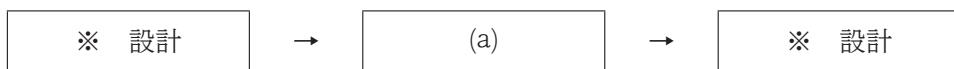
イ. 326

ウ. 327

5. 通信速度が1,024Mbpsの通信回線を用いて, 512MBのファイルをダウンロードするためにかかった時間は5秒であった。この通信回線の伝送効率は何%か求めなさい。なお, その他の外部要因は考えないものとする。ただし, $1\text{MB} = 10^6\text{B}$ とする。

【4】 次の各問に答えなさい。

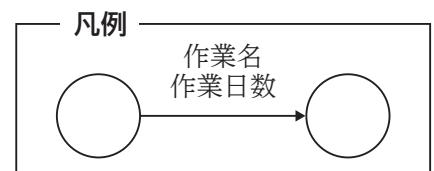
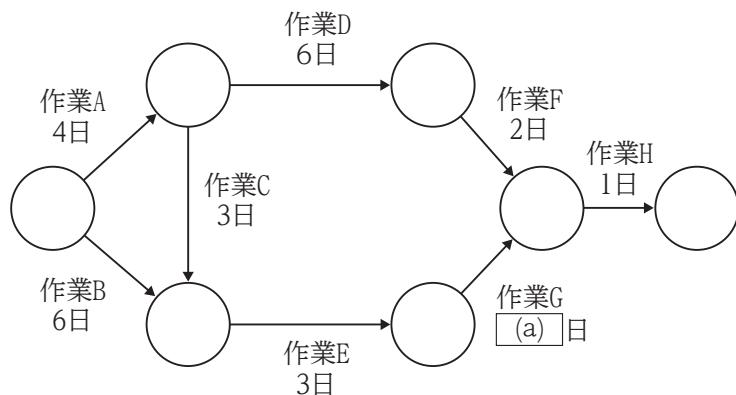
問1. 次の図は、データベースの設計手順を示している。名称と説明の組み合わせとして空欄(a)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。



(注) ※印は、表記を省略している。

- ア. 名称：概念設計 説明：要件定義を行い、エンティティを抽出して、E-R図を作成する。
- イ. 名称：概念設計 説明：冗長なデータを取り除き、整合性を保つために正規化を行う。
- ウ. 名称：論理設計 説明：冗長なデータを取り除き、整合性を保つために正規化を行う。
- エ. 名称：論理設計 説明：作業や入力データを想定して必要なハードウェアなどの環境を整える。

問2. 次の図は、あるプロジェクトにおけるアローダイアグラムである。このプロジェクトが完了するまでの最短の所要日数が14日の場合、作業Gの日数として空欄(a)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

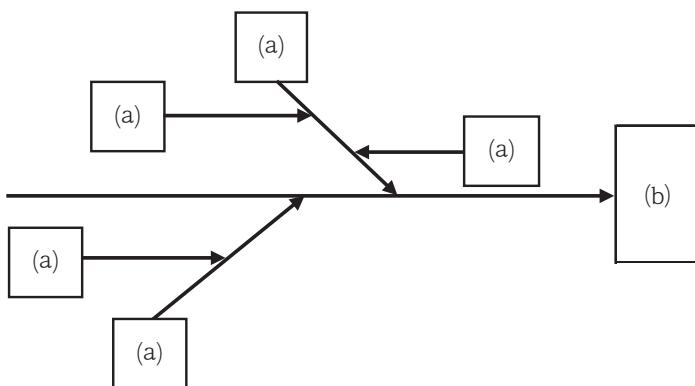


ア. 3

イ. 4

ウ. 5

問3. 次の特性要因図の空欄(a), (b)にあてはまる組み合わせとして適切なものを選び、記号で答えなさい。



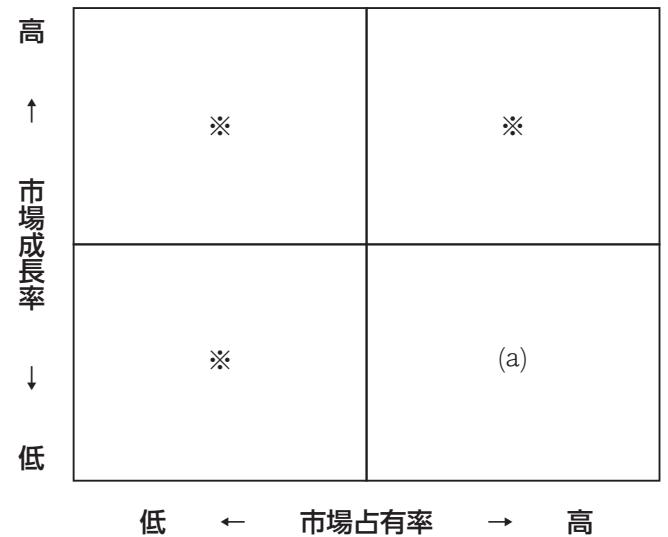
ア. (a) 結果 (b) 特性

イ. (a) 要因 (b) 特性

ウ. (a) 特性 (b) 要因

問4. PPM分析において、市場成長率と市場占有率から見たとき、空欄(a)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 負け犬
- イ. 問題児
- ウ. 花形
- エ. 金のなる木



(注) ※印は、表記を省略している。

問5. PaaSを説明している次の文章のうち適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 完成されたソフトウェアをユーザに提供するサービス。ソフトウェアをユーザのサーバで運用するのではなく、インターネットにアクセスして利用する。ユーザは、自前でサーバを設置することができないなどのメリットから、導入費用を抑えることができる。
- イ. プログラム開発のためのソフトウェアやネットワークをユーザに提供するサービス。ユーザは、環境の整備に時間をかけることなく業務に適したソフトウェアを開発して利用できる。ただし、用意された環境でのみ開発することから、開発の自由度は低い。
- ウ. 仮想サーバなどのインフラをユーザに提供するサービス。ユーザは、インフラの管理やソフトウェアの開発に高度な知識、技術が要求されるが、その分、開発の自由度が高い。

【5】 ある自動販売機会社では、飲み物の売上データを、次のようなリレーション型データベースを利用し管理している。次の各問いに答えなさい。

処理の流れ

- ① 売上表は、飲み物が一本売れるごとに1レコードが作成され、売上番号は連番が付与される。
 - ② 天候表は一日1レコード作成される。

商品一覧表

商品コード	商品名	販売単価	分類コード
CAN001	野菜	110	B002
CAN002	ブラックコーヒー	110	B004
{	{	{	{
CAN008	かぼちゃスープ	130	B009
PET001	レモンスカッシュ	140	B001
{	{	{	{
PET005	緑茶	140	B003
PET006	紅茶	140	B003
PET007	レモンティー	150	B003
{	{	{	{
PET012	ヨーグルトイチゴ	140	B010

分類表

分類コード	分類名
B001	炭酸飲料
B002	果汁・野菜飲料
B003	茶系飲料
B004	コーヒー飲料
B005	ミネラルウォーター
B006	スポーツ飲料
B007	栄養ドリンク
B008	エナジードリンク
B009	スープ
B010	乳性飲料

壳上表

売上番号	日付	商品コード
1	2025/10/01	PET001
{	}	{
319	2025/11/15	PET011
320	2025/11/16	CAN007
{	}	{
578	2025/12/19	PET012
579	2025/12/20	CAN003
{	}	{
651	2025/12/31	PET012
{	}	{

天候表

日付	天気	平均気温	最高気温	最低気温
2025/10/01	曇	23.3	26.6	20.1
{	}	{	{	{
2025/11/12	晴	16.3	21.3	11.8
2025/11/13	晴	16.5	20.8	12.6
2025/11/14	曇	15.8	18.2	11.9
2025/11/15	雨	15.9	17.7	13.8
{	}	{	{	{
2025/12/30	曇	6.2	10.3	3.5
2025/12/31	晴	8.0	14.6	2.8
{	}	{	{	{

問1. 次の図は、四つの表のリレーションシップを表したE-R図である。空欄(a)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。



(注) ※印は、表記を省略している。

ア. 壳上表

イ. 天候表

ウ. 商品一覧表

問2. 2025年11月12日の天気を 晴 から 曇 へ更新する。次のSQL文の空欄(a)～(c)にあてはまる組み合わせとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

UPDATE [] (a) SET [] (b) WHERE [] (c)

- | | | |
|-----------------|-----------------------|-----------------------|
| ア. (a) 天気 = '曇' | (b) 天候表 | (c) 日付 = '2025/11/12' |
| イ. (a) 天候表 | (b) 天気 = '曇' | (c) 日付 = '2025/11/12' |
| ウ. (a) 天候表 | (b) 日付 = '2025/11/12' | (c) 天気 = '曇' |

問3. 2025年11月1日から2025年11月30において、飲み物ごとの販売金額が、3,000円以上の商品コード、商品名、販売金額を抽出する。次のSQL文の空欄をうめなさい。

```
SELECT A.商品コード, 商品名, COUNT(*) * 販売単価 AS 販売金額
FROM 商品一覧表 A, 売上表 B
WHERE A.商品コード = B.商品コード
AND 日付 BETWEEN '2025/11/01' AND '2025/11/30'
GROUP BY A.商品コード, 商品名, 販売単価
[ ] COUNT(*) * 販売単価 >= 3000
```

商品コード	商品名	販売金額
PET005	緑茶	4060
PET009	自然の水	3410

問4. 2025年12月15日から2025年12月21において、天気が 晴 または 曇，かつ平均気温が10.0度以下のデータを対象に分類コードごとに販売本数を求め、販売本数の降順に分類コード、分類名、販売本数を抽出する。次のSQL文の空欄(a)～(c)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

分類コード	分類名	販売本数
B003	茶系飲料	13
B005	ミネラルウォーター	7
B009	スープ	6

```
SELECT B.分類コード, 分類名, COUNT(*) AS 販売本数
FROM 商品一覧表 A, 分類表 B, 売上表 C, 天候表 D
WHERE A.商品コード = C.商品コード
AND A.分類コード = B.分類コード
AND C.日付 = D.日付
AND C.日付 BETWEEN '2025/12/15' AND '2025/12/21'
AND (天気 = '晴' [ ] (a) 天気 = '曇') [ ] (b) 平均気温 <= 10.0
GROUP BY B.分類コード, 分類名
ORDER BY COUNT(*) [ ] (c)
```

- | | | | |
|--------|-------|--------|---------|
| ア. AND | イ. OR | ウ. ASC | エ. DESC |
|--------|-------|--------|---------|

問5. 2025年12月22日から2025年12月28において、一本も販売されていない飲み物の商品コード、商品名、販売単価を抽出する。次のSQL文の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

```
SELECT 商品コード, 商品名, 販売単価
FROM 商品一覧表 A
WHERE [ ] (SELECT * FROM 売上表 B
WHERE A.商品コード = B.商品コード
AND 日付 BETWEEN '2025/12/22' AND '2025/12/28')
```

商品コード	商品名	販売単価
CAN001	野菜	110
PET002	メロンスカッシュ	140

- | | | |
|-----------|-----------|---------------|
| ア. NOT IN | イ. EXISTS | ウ. NOT EXISTS |
|-----------|-----------|---------------|

【6】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、あるプログラム処理のテストのために、2026年の日付を無作為に抽出した表である。B4に設定する次の式の空欄をうめなさい。ただし、この式をB13までコピーする。なお、2026年は平年であり、「抽出日付」の重複は問わない。

=DATE(2026,1,1)+RANDBETWEEN(□,364)

	A	B
1		
2	2026年の抽出日付	
3	No.	抽出日付
4	1	2026/10/4
5	2	2026/9/25
6	3	2026/4/10
7	4	2026/10/4
8	5	2026/10/29
9	6	2026/4/10
10	7	2026/4/9
11	8	2026/12/17
12	9	2026/8/22
13	10	2026/11/17

問2. 次の表は、ある果樹園のミカン収穫一覧表である。8kg入りの箱に、収穫したミカンを詰めて出荷している。なお、箱に入りきらなかったミカンは翌日に繰り越している。D4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =CEILING(B4+C4,8)/8
- イ. =ROUND((B4+C4)/8,0)
- ウ. =FLOOR(B4+C4,8)/8

	A	B	C	D
1				
2	ミカン収穫一覧表			
3	収穫日	収穫(kg)	前日からの 繰り越し(kg)	箱数
4	2025/11/1	87	0	10
5	2025/11/2	88	7	11
6	2025/11/3	85	7	11
7	2025/11/4	96	4	12
8	2025/11/5	95	4	12
9	2025/11/6	96	3	12
10	⋮	⋮	⋮	⋮

問3. 次の表は、あるボウリング大会団体戦のスコア一覧表である。G5に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をJ5までコピーする。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2	スコア一覧表									
3	No.	チーム	名前	スコア						
4	1	Aチーム	佐藤 ○○	168						
5	2	Aチーム	鈴木 ○○	100						
6	3	Aチーム	高橋 ○○	174						
7	4	Bチーム	田中 ○○	99						
8	5	Bチーム	伊藤 ○○	102						
9	6	Bチーム	渡辺 ○○	108						
10	7	Cチーム	中村 ○○	190						
11	8	Cチーム	小林 ○○	136						
12	9	Cチーム	加藤 ○○	128						
13	10	Dチーム	吉田 ○○	89						
14	11	Dチーム	山口 ○○	158						
15	12	Dチーム	松本 ○○	149						

チーム別集計

チーム	チーム	チーム	チーム	
Aチーム	Bチーム	Cチーム	Dチーム	
最高スコア	174	108	190	158
平均スコア	147.3	103.0	151.3	132.0

- ア. =DMAX(\$A\$3:\$D\$15,"スコア",G3:G4)
- イ. =DMAX(\$A\$4:\$D\$15,4,G3:G4)
- ウ. =DMAX(\$A\$3:\$D\$15,4,\$G3:\$G4)

問4. 次の表は、ある店舗の来店者数一覧表である。「開始日」から「終了日」の来店者数を集計して「来店者数計」に表示する。E5に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

来店者数一覧表

日付	来店者数
2023/4/1	294
2023/4/2	301
2023/4/3	298
2023/4/4	295
2023/4/5	292
2023/4/6	289
2023/4/7	286
2023/4/8	283
2023/4/9	280
2023/4/10	277
2023/4/11	274
2023/4/12	271
2023/4/13	268
2023/4/14	265
2023/4/15	262

集計表

開始日	2026/1/1
終了日	2026/1/3
来店者数計	933

$$=SUM(OFFSET(B3, MATCH(E3, A:A, 0)-3, 0, [], 1))$$

ア. E4-E3-1

イ. E4-E3

ウ. E4-E3+1

問5. 次の表は、ある洋菓子店の生産シミュレーションである。次の条件から「利益」の合計が最大となる商品の「生産数」を求めたい。表計算ソフトウェアのデータ分析機能に設定する空欄(a),(b)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

条件

- ・ B13には次の式を入力し、E14までコピーする。
=B4*\$F13
- ・ B15には次の式を入力し、F15までコピーする。
=B13+B14
- ・ 「小麦粉」、「砂糖」、「バター」の「合計」は、それぞれの「在庫量(g)」を超えない。

ア. (a) \$E\$15
(b) \$E\$13:\$E\$14

イ. (a) \$E\$15
(b) \$F\$13:\$F\$14

ウ. (a) \$F\$15
(b) \$F\$13:\$F\$14

	A	B	C	D	E	F
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

1個あたりの材料(g)と利益

商品	小麦粉	砂糖	バター	利益
クッキー	15	6	7	30
マフィン	40	15	15	70

在庫量(g)

小麦粉	砂糖	バター
20,000	10,000	8,000

生産シミュレーション

商品	小麦粉	砂糖	バター	利益	生産数
クッキー	0	0	0	0	0
マフィン	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0

実行結果

	A	B	C	D	E	F
11	1	1	1	1	1	1
12						
13						
14						
15						

生産シミュレーション

商品	小麦粉	砂糖	バター	利益	生産数
クッキー	5,475	2,190	2,555	10,950	365
マフィン	14,520	5,445	5,445	25,410	363
合計	19,995	7,635	8,000	36,360	728

パラメータ設定

目的セルの設定 : (a)

目標値 : ● 最大値 ○最小値 ○指定値

変数セルの変更

(b)

制約条件の対象

\$B\$15<=\$B\$9
\$C\$15<=\$C\$9
\$D\$15<=\$D\$9
\$F\$13:\$F\$14=整数

追加

変更

削除

解決

閉じる

- 【7】 次の表は、あるレンタカーカー会社における料金見積計算表である。作成条件および作成手順にしたがって、各問い合わせに答えなさい。

シート名「料金見積計算表」

A	B	C	D	E	F	G
1	料金見積計算表					
2	受付日 <input type="text" value="2026/1/18"/>					
3	1. 受付内容					
4	利用開始日 <input type="text" value="2026/3/1"/> 入力欄			確認欄 早割A		
5	利用開始時刻 <input type="text" value="23"/>			OK		
6	返却日 <input type="text" value="2026/3/3"/> 利用日数 <input type="text" value="1"/>					
7	返却時刻 <input type="text" value="8"/> 利用時間 <input type="text" value="9"/>					
8	出発営業所 <input type="text" value="盛岡"/> 岩手					
9	返却営業所 <input type="text" value="仙台"/> 宮城					
10	クラスコード <input type="text" value="H"/> OK					
11	オプションコード <input type="text" value="TDS"/> 重複チェック 重複なし					
12				オプション名 料金		
13				タイヤチェーン	900	
14				4WD	1,650	
15				チャイルドシート	1,200	
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26	クーポン利用 <input type="text" value="1"/> (1:利用あり 0:利用なし)			1,000		
27						
28	2. 料金計算					
29	利用日数	料金	17,820			
30	利用時間	料金	11,800			
31	オプション料金	計	3,750			
32	乗り捨て料金		2,500			
33	クーポン利用割引		1,000			
34	見積料金		<u>34,870</u>			

シート名「クラス別料金表」

A	B	C	D	E	F
Cクラス料金表					
種別\時間 6未満 ~12未満 ~18未満 ~24未満 1日					
基本料金	5,500	6,200	6,700	7,120	8,140
早割A	5,000	5,600	6,000	6,650	7,320
早割B	4,500	4,800	5,100	5,500	6,860
Hクラス料金表					
種別\時間	6未満	~12未満	~18未満	~24未満	1日
基本料金	12,500	13,200	14,850	16,560	19,800
早割A	10,800	11,800	13,360	15,900	17,820
早割B	8,900	9,800	11,500	13,450	15,700
Wクラス料金表					
種別\時間	6未満	~12未満	~18未満	~24未満	1日
基本料金	7,500	8,500	9,900	10,900	12,210
早割A	7,200	7,700	8,910	9,910	10,980
早割B	6,400	6,900	7,930	8,930	9,980
Eクラス料金表					
種別\時間	6未満	~12未満	~18未満	~24未満	1日
基本料金	7,000	7,700	8,800	9,700	10,670
早割A	6,400	6,900	7,920	8,400	9,600
早割B	5,000	6,000	6,800	7,720	8,560

シート名「オプション表」

A	B	C
1	オプション表	
2	オプションコード	オプション名 料金
3	S	チャイルドシート 1,200
4	D	4WD 1,650
5	T	タイヤチェーン 900
6	K	スキーキャリア 1,100

シート名「営業所表」

A	B
1	営業所表
2	営業所名 県名
3	青森 青森
4	弘前 青森
5	八戸 青森
6	盛岡 岩手
7	花巻 岩手
8	一関 岩手
9	仙台 宮城
10	松島 宮城
11	秋田 秋田
12	大曲 秋田
13	山形 山形
14	米沢 山形
15	福島 福島
16	郡山 福島

シート名「クーポン適用月表」

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	
クーポン適用月表													
3	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
4	割引	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×

作成条件

1. シート名「料金見積計算表」の入力欄に適切なデータを順に入力すると、見積料金を求めることができる。
なお、入力欄は、太罫線で囲われており、確認欄は、関数や数式が設定されたセルである。
2. 入力欄に入力された値が適切でない場合や、コードが参照する表がない場合、確認欄に NG を表示し、入力欄が未入力の場合、確認欄に何も表示しない。また、確認欄が 空欄 または NG の場合、それ以降の項目は、表示しない。
3. シート名「クラス別料金表」の「種別」は、次の表のとおりとする。

表	種別	受付日から利用開始日までの日数
	基本料金	0~30日
	早割A	31日~60日
	早割B	61日~120日

4. 「利用日数」と「利用時間」は、次の例のように計算する。また、「利用開始時刻」と「返却時刻」は0以上かつ23以下の整数を入力する。なお、分は入力しない。

例	利用開始日	利用開始時刻	返却日	返却時刻	利用日数	利用時間
	2026/1/20	10	2026/1/20	12	0	2
	2026/1/20	10	2026/1/21	12	1	2
	2026/1/20	11	2026/1/21	9	0	22

5. 「クラスコード」はシート名「クラス別料金表」を参照するためのコードである。C は「Cクラス料金表」、H は「Hクラス料金表」、W は「Wクラス料金表」、E は「Eクラス料金表」を参照する。また、シート名「クラス別料金表」は、それぞれ「種別」と「時間」により 料金 が設定されている。
6. 「オプションコード」は4種類あり、必要なオプションを4つまで指定できる。入力順序は問わない。利用がない場合は入力不要であり、その場合、「オプション名」の確認欄は何も表示しない。また、4文字を超えて入力された場合や、存在しない「オプションコード」が入力された場合も、「オプション名」の確認欄は何も表示しない。

作成手順

1. シート名「料金見積計算表」は、次のように作成されている。
 - (1) F4は、本日の日付を自動表示するための関数が入力されている。
 - (2) C7は、「利用開始日」を入力する。また、F7は、「利用開始日」が「受付日」以降の場合、作成条件 3 にしたがって、受付日から利用開始日までの日数を計算し「種別」を表示する。なお、「利用開始日」が「受付日」より前の場合、または利用開始までの日数が、121日以上の場合、NG を表示する。
 - (3) C8は、「利用開始時刻」を入力する。また、F8は、C8に入力された値が0以上かつ23以下の整数であれば OK を表示し、それ以外の場合、NG を表示する。
 - (4) C10は、「返却日」を入力する。また、F10は、作成条件 4 にしたがって利用日数を計算し、表示する。
 - (5) C11は、「返却時刻」を入力する。また、F11は、作成条件 4 にしたがって利用時間を計算し、表示する。
 - (6) C13は、「出発営業所」、C14は「返却営業所」を入力する。また、F13は、C13をもとに、シート名「営業所表」を参照して「県名」を表示し、入力された営業所が「営業所名」にない場合、NG を表示する。また、F14も同様に表示する。
 - (7) C16は、「クラスコード」を入力する。また、F16は、C16に入力された値が、C , H , W , E の場合、OK を表示し、それ以外の場合、NG を表示する。
 - (8) C19は、「オプションコード」を作成条件 6 にしたがって入力する。F19は「オプションコード」が重複して入力された場合、重複 を、重複がない場合、重複なし を表示する。また、F21~F24は、F19が 重複なし の場合、C19に入力された「オプションコード」から、行番号を利用して抽出した「オプションコード」をもとに、シート名「オプション表」を参照し、「オプション名」を表示する。
 - (9) G21~G24は、C19に入力された「オプションコード」をもとに、作成手順(8)と同様にシート名「オプション表」を参照し、「料金」を表示する。
 - (10) C26は、利用ありの場合、1 を入力し、利用なしの場合、0 を入力する。また、F26は、C26が、1 の場合、C7をもとにシート名「クーポン適用月表」を参照し、「割引」が ◎ の場合、1000 を表示する。C26が、0 または「割引」が、× の場合、0 を表示する。
 - (11) C29は、作成条件 5 にしたがってシート名「クラス別料金表」の該当するクラスコードの料金表の「1 日」を参照した値に、F10の値を掛けて求める。
 - (12) C30は、作成条件 5 にしたがってシート名「クラス別料金表」の該当するクラスコードの料金表を参照した値を表示する。
 - (13) C31は、G21~G24の値を合計し、求める。
 - (14) C32は、F13とF14が異なる場合、2500 を、F13とF14が同じで、かつC13とC14が異なる場合、1500 を表示し、それ以外の場合、0 を表示する。
 - (15) C33は、F26を表示する。
 - (16) C34は、C29~C32の計から、C33を引いて求める。

「問題を読みやすくするために、
このページは空白にしてあります。」

問1. シート名「料金見積計算表」のF7に設定する式として適切なものはどれか。記号で答えなさい。

- ア.=IF(C7="", "", IF(C7>=F4, IF(C7-F4>120, "NG", IF(C7-F4>59, "早割B", IF(C7-F4>29, "早割A", "基本料金"))), "NG"))
 イ.=IF(C7="", "", IF(C7>=F4, IF(C7-F4>=120, "NG", IF(C7-F4>=60, "早割B", IF(C7-F4>=30, "早割A", "基本料金"))), "NG"))
 ウ.=IF(C7="", "", IF(F4<=C7, IF(C7-F4>120, "NG", IF(C7-F4>60, "早割B", IF(C7-F4>30, "早割A", "基本料金"))), "NG"))

問2. シート名「料金見積計算表」のF21に設定する次の式の空欄(a), (b)にあてはまる適切な組み合わせを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をF24までコピーする。

=IF(OR(\$C\$19="", \$F\$19="重複"), "", IF(LEN(\$C\$19)<=4,
 IFERROR(VLOOKUP(MID(\$C\$19, [a] -20, [b]), オプション表!\$A\$4:\$C\$7, 2, FALSE), "", ""))

ア. (a) ROW() (b) 1

イ. (a) 19 (b) 2

ウ. (a) COLUMN() (b) 1

問3. シート名「料金見積計算表」のF26に設定する次の式の空欄をうめなさい。

=IF(C26="", "", IF(C26=1, IF(HLOOKUP([](C7), クーポン適用月表!B3:M4, 2)="◎", 1000, 0), 0))

問4. シート名「料金見積計算表」のC30に設定する次の式の空欄をうめなさい。ただし、空欄には同じものが入る。

=IF(C29="", "", IF(F11="NG", 0, INDEX((クラス別料金表!B4:E6, クラス別料金表!B10:E12, クラス別料金表!B16:E18,
 クラス別料金表!B22:E24), MATCH(F7, クラス別料金表!A4:A6, 0), INT(F11/6)+1,
 VALUE([]([]([]([](C16, "C", 1), "H", 2), "W", 3), "E", 4))))))

問5. シート名「料金見積計算表」が次のように表示されているとき、C34に表示される適切なデータを答えなさい。

A	B	C	D	E	F	G
1	料金見積計算表					
2	受付日 <input type="text" value="2026/1/30"/>					
3						
4						
5	1. 受付内容					
6	入力欄 確認欄					
7	利 用 開 始 日	<input type="text" value="2026/2/10"/>		※		
8	利 用 開 始 時 刻	<input type="text" value="15"/>		※		
9						
10	返却日	<input type="text" value="2026/2/12"/>	利 用 日 数	<input type="text" value="※"/>		
11	返却時刻	<input type="text" value="11"/>	利 用 時 間	<input type="text" value="※"/>		
12						
13	出発営業所	<input type="text" value="青森"/>		※		
14	返却営業所	<input type="text" value="八戸"/>		※		
15						
16	クラスコード	<input type="text" value="E"/>		※		
17						
18	重複チェック					
19	オプションコード	<input type="text" value="DK"/>	重複なし			
20						
21	オプション名		料金			
22	<input type="text" value="※"/>	<input type="text" value="※"/>				
23	<input type="text" value="※"/>	<input type="text" value="※"/>				
24	<input type="text" value="※"/>	<input type="text" value="※"/>				
25						
26	クーポン利用	<input type="text" value="1"/>	(1:利用あり 0:利用なし)	<input type="text" value="※"/>		
27						
28	2. 料金計算					
29	利 用 日 数	料 金	※			
30	利 用 時 間	料 金	※			
31	オプション料金	計	※			
32	乗り捨て料金		※			
33	クーポン利用割引		※			
34	見積料金	<input type="text" value="※"/>				

(注) ※印は、値の表記を省略している。

(令和8年1月18日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和7年度（第74回）情報処理検定試験ビジネス情報 第1級

解 答 用 紙

【1】

1	2	3	4	5

【2】

1	2	3	4	5

【3】

1	2	3	4	5
				%

小 計	
--------	--

【4】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

【5】

問 1	問 2	問 3	問 4			問 5
			(a)	(b)	(c)	

小 計	
--------	--

【6】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

【7】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

小 計	
--------	--

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計

(令和8年1月18日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和7年度（第74回）情報処理検定試験ビジネス情報 第1級

審査基準

【1】	1 ア	2 ク	3 シ	4 ウ	5 ケ
-----	--------	--------	--------	--------	--------

【2】	1 イ	2 カ	3 工	4 オ	5 コ
-----	--------	--------	--------	--------	--------

【3】	1 ア	2 ウ	3 ア	4 イ	5 80 %
-----	--------	--------	--------	--------	-----------

各2点
15問

小計	30
----	----

【4】	問1 ウ	問2 ア	問3 イ	問4 工	問5 イ
-----	---------	---------	---------	---------	---------

【5】	問1 ウ	問2 イ	問3 HAVING	問4			問5 ウ
				(a) イ	(b) ア	(c) 工	

各3点
10問

小計	30
----	----

【6】	問1 0	問2 ウ	問3 ア	問4 ウ	問5 イ
-----	---------	---------	---------	---------	---------

【7】	問1 ウ	問2 ア	問3 MONTH	問4 SUBSTITUTE	問5 23,620
-----	---------	---------	-------------	------------------	--------------

※ 複数解答問題は、問ごとにすべてができる正答とする。

※ 記述問題の大文字、小文字、コンマの有無は問わない。

各4点
10問

小計	40
----	----

得点合計	100
------	-----